

ごあいさつ

皆様には、平素より格別のお引き立てを賜り、心より厚くお礼申し上げます。さて地域の皆様に当組合をより深くご理解いただき、安心してお取引いただけますよう、ここに「Shichitou Mini Disclosure 2011.09.30(ミニディスクロージャー誌)」を作成いたしました。本誌では、業績および地域での活動内容等をご報告しておりますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

平成22年度から取組んでおります3ヶ年中期経営計画では、信用組合の原点に立ち返り、お客さまとのコミュニケーションを密にして、より絆を深めるために『訪問主義』を経営基本方針の柱として掲げ、お客さまへの訪問活動を積極的に進めております。

今、島嶼経済は多難な時代を迎えていますが、私達は島の未来を見据えて、この『訪問主義』を愚直に実践することにより、『島を育て、島と一緒に生きていく七島信用組合』が長期的視野を持ち、時代に遅れることなく、地域に『優しく』、それでいて『強い』存在であり続けるために、役職員一同、今後も努力を重ねていく所存でございますので、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



理事長 小澤 博

基本方針 島嶼の金融機関として共存共栄を基本理念とします。

経営方針 確実性に徹し堅実な運営を行います。

当組合の概要

(平成23年9月末日現在)

本店所在地	東京都大島町元町4丁目1番3号
設立	昭和32年9月
組合員数	11,149名
出資金	532百万円
店舗数	9店舗
職員数	110名
預金積金	96,533百万円
貸出金	37,548百万円
自己資本比率	14.69%
営業地域	伊豆七島・小笠原 都内23区および周辺23市地域

CONTENTS

■ごあいさつ	1
■基本方針および経営方針	1
■当組合の概要	1
■預金積金の状況	2
■貸出金の状況	2
■収益の状況	3
■自己資本比率	3
■不良債権比率	3
■有価証券の時価情報	4
■貸借対照表	5
■損益計算書	5
■地域密着型金融	5
■金融円滑化への対応	6
■地域貢献&トピックス	6

*掲載金額は、単位未満を切り捨てて表示しているため、表中の合計額と各科目の金額合計が一致しない場合があります。
*残高表示は、残高が全くない場合は「—」を、単位未満の残高がある場合は「0」を表示しております。

預金積金の状況

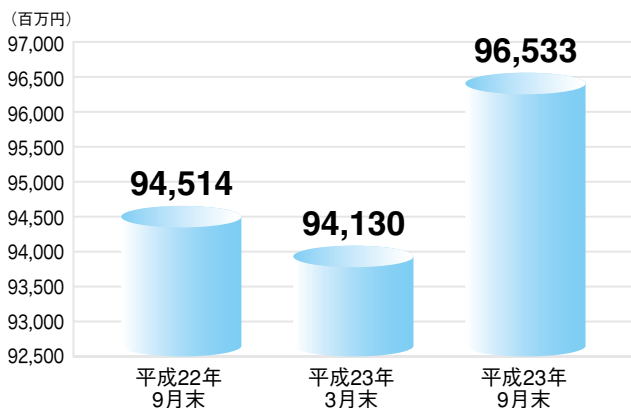
(単位：百万円)

	平成22年 9月末	平成23年 3月末	平成23年 9月末
預金積金残高	94,514	94,130	96,533

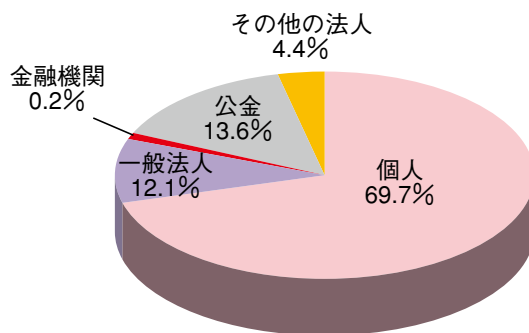
預金積金では、地域の皆様からのご信頼を頂き、個人預金・法人預金ともに順調に増加しました。

預金積金合計では、前年同月比で2,019百万円増加し、96,533百万円となりました。

■預金積金残高推移



■預金者別預金残高構成



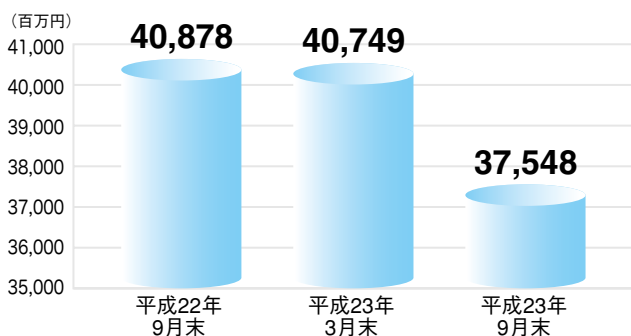
貸出金の状況

(単位：百万円)

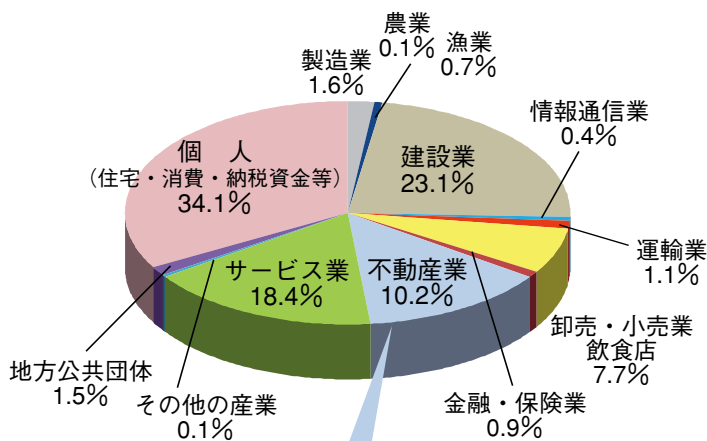
	平成22年 9月末	平成23年 3月末	平成23年 9月末
貸出金残高	40,878	40,749	37,548

原点回帰「島嶼地域の融資掘り起こし・増強」の基本方針の下に、23年度も「訪問・面談ありき」をモットーに小口、先数主義による融資推進を強化しております。融資残高全体では落ち込んでおりますが、教育資金、自動車ローンを主とした小口融資の残高、先数は増加傾向にあります。3月末対比大幅な落込みは、例年同様に、建設業者及び自治体短期資金の回収（3月末比▲2,409百万円）と都内不動産業向け融資圧縮傾注（3月末比▲442百万円）によるものです。

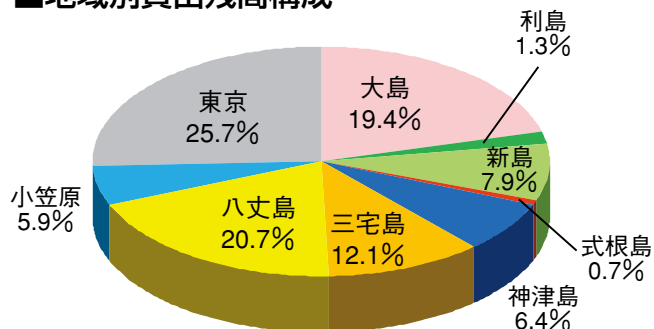
■貸出金残高推移



■貸出金業種別残高構成

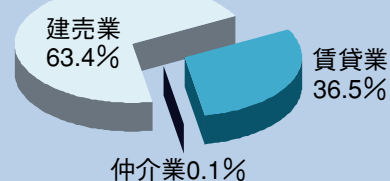


■地域別貸出残高構成



(注) 1. 八丈島には青ヶ島を含みます。
2. 三宅島には御蔵島を含みます。

■不動産業の内訳



貸借対照表・損益計算書

■貸借対照表

(単位：百万円)

(資産の部)			(負債の部)		
科 目	平成22年9月期	平成23年9月期	科 目	平成22年9月期	平成23年9月期
現 金	1,080	1,174	預 金 積 金	94,514	96,533
預 け 金	44,477	41,872	借 用 金	-	-
有 価 証 券	13,283	21,397	そ の 他 負 債	233	235
貸 出 金	40,878	37,548	代 理 業 務 勘 定	0	0
そ の 他 資 産	710	640	賞 与 引 当 金	67	46
有 形 固 定 資 産	1,231	1,146	退 職 給 付 引 当 金	347	340
無 形 固 定 資 産	5	5	役 員 退 職 慰 勞 引 当 金	37	41
繰 延 税 金 資 産	305	286	そ の 他 の 引 当 金	8	10
債 務 保 証 見 返	78	67	債 務 保 証	78	67
貸 倒 引 当 金	△ 671	△ 686	負 債 の 部 合 計	95,287	97,275
(うち個別貸倒引当金)	(△560)	(△540)	(純資産の部)		
			出 資 金	496	532
			利 益 剰 余 金	5,699	5,709
			組 合 員 勘 定 計	6,195	6,241
			評 価 ・ 換 算 差 額 等 計	△ 102	△ 63
資 産 の 部 合 計	101,380	103,453	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	101,380	103,453

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■損益計算書

(単位：百万円)

科 目	平成22年9月期	平成23年9月期
経 常 収 益	973	894
資 金 運 用 収 益	872	783
(うち貸出金利息)	(622)	(559)
役 務 取 引 等 収 益	63	61
そ の 他 業 務 収 益	35	48
そ の 他 経 常 収 益	1	1
経 常 費 用	840	782
資 金 調 達 費 用	48	27
(うち預金利息)	(48)	(27)
役 務 取 引 等 費 用	41	41
そ の 他 業 務 費 用	17	5
経 費	695	661
そ の 他 経 常 費 用	37	46
経 常 利 益	132	112
特 別 利 益	0	2
特 別 損 失	2	0
税 引 前 当 期 純 利 益	130	114
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税	40	52
法 人 税 等 調 整 額	16	△ 3
当 期 純 利 益	73	65

地域密着型金融

当組合は、地元のお客様からお預かりした大切なご預金を、地元で資金を必要とするお客様にご融資を行い、事業活動や生活のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努めております。特に、①ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化、②中小企業に適した資金供給手法の徹底、③地域活性化に繋がる多様なサービスの提供の3つに重点をおいて地域密着型金融を実践しております。

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

経営改善支援、事業再生支援、自己査定ランクアップ、創業・新事業支援等、取引先のライフサイクルにあわせた支援に取り組んでおります。

中小企業に適した資金供給手法の徹底

事業内容、業況や財務内容等を勘案した当組合独自の判断で、不動産担保・第三者保証に過度に依存しない融資に取り組んでおります。

地域活性化に繋がる多様なサービスの提供

観光活性化に向けての各種イベント企画への関与、地場製品の販路拡大を期待してのビジネスマッチング交流会への参加等、積極的に取り組んでおります。

地域経済の活性化

金融円滑化への対応

当組合は、公共的使命を全うするため、地域社会・地域経済の発展に貢献することを経営理念に掲げ、創意と工夫を活かして組合員や地域社会の期待・信頼に応え、適切な情報開示を行うとともに、組合員の皆様との対話により金融の円滑化に取り組んでおります。

中小企業金融円滑化法に基づく措置の実施状況

① 債務者が中小企業者である場合

(単位:百万円、件)

	平成23年9月末	
	額	数
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	11,863	244
うち、実行に係る貸付債権	8,696	184
うち、謝絶に係る貸付債権	366	14
うち、審査中の貸付債権	1,605	17
うち、取下げに係る貸付債権	1,194	29
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていた貸付債権のうち実行に係る貸付債権	787	66
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていた貸付債権のうち謝絶に係る貸付債権	23	2

② 債務者が住宅資金借入者である場合

(単位:百万円、件)

	平成23年9月末	
	額	数
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	338	23
うち、実行に係る貸付債権	133	10
うち、謝絶に係る貸付債権	132	10
うち、審査中の貸付債権	34	1
うち、取下げに係る貸付債権	37	2

地域貢献&トピックス

- クールビズ実施

5月

- トライアスロン大会 in 新島 ボランティア協力 (新島支店)

- 教育資金説明会 (波浮港出張所)

- トライアスロン大会in伊豆大島 ボランティア協力 (本部・本店・波浮港出張所)

- 第54期通常総代会

6月

- 教育資金相談会 (本店)

- 行動指針策定プロジェクト発足

- 融資相談会 (八丈島支店)

- 東京支店開設3周年記念キャンペーン実施 (東京支店)

- 書道展開催 (本店)

7月

- ピーチバレーJBVサテライト大会にボランティア協力 (神津島支店)

- 御蔵島小学校の生徒を対象に企業見学会を開催 (三宅島支店)

- 節電行動計画の実施

- 伊豆大島夏祭り ボランティア協力 (本部・本店・波浮港出張所)

- 八丈島ジュニアベースボールクラシック ボランティア協力 (八丈島支店)

8月

- トライアスロン三宅島大会 ボランティア協力 (三宅島支店)

- 海洋レジャークラブ浜遊び ボランティア協力 (八丈島支店)

- 利島にて融資相談会 (本店)

- しんくみの日週間 来店されたお客様に花の種を配布

- レインボーカップ (フットサル大会) 参加協力 (八丈島支店)

9月

- 島グルメと島酒をたっぷり飲める会 参加協力 (本部)

- 新島島民祭り2011 参加協力 (新島支店)

- 休日相談会 (H23/9~H24/3月迄) を開催 (波浮港出張所)

- 職員の消防団活動中の人命救助に対し感謝状授与 (本部)

- 世界自然遺産登録記念キャンペーン実施 (小笠原支店)

- 地元小中学校運動会 参加協力 (本店)



10月

- 体育の日 (運動会・スポーツ大会) 参加協力 (八丈島支店)

- 22年度しんくみメンバーズ数の増強により表彰される

- 融資相談会 (新島支店・神津島支店・式根島出張所)



店舗一覧《金融機関コード：2243》

平成23年10月末日現在

店番	店名	住所	電話番号	FAX番号
100	本部	〒100-0101 東京都大島町元町 4-1-3	04992-2-1661	04992-2-3809
001	本店	〒100-0101 東京都大島町元町 4-1-3	04992-2-0777	04992-2-2901
002	波浮港出張所	〒100-0211 東京都大島町差木地字クダッチ	04992-4-0666	04992-4-1591
003	新島支店	〒100-0402 東京都新島村本村 6-8-9	04992-5-0661	04992-5-0670
004	神津島支店	〒100-0601 東京都神津島村 1448-5	04992-8-0111	04992-8-0113
005	三宅島支店	〒100-1101 東京都三宅島三宅村神着 239-1	04994-2-0081	04994-2-0084
006	八丈島支店	〒100-1511 東京都八丈島八丈町三根 1929	04996-2-1201	04996-2-1203
007	式根島出張所	〒100-0511 東京都新島村式根島 237-5	04992-7-0331	04992-7-0332
008	小笠原支店	〒100-2101 東京都小笠原村父島字東町	04998-2-7410	04998-2-7416
009	東京支店	〒105-0014 東京都港区芝 3-20-5	03-6436-2761	03-3453-2765

ATMコーナー

平成23年10月末日現在

店名	台数	平日	土・日	祝日
本店	2台	8:30 ~ 18:00	9:00 ~ 17:00	9:00 ~ 17:00
波浮港出張所	1台	8:45 ~ 17:00	—	—
新島支店	2台	8:45 ~ 17:00	9:00 ~ 17:00	—
神津島支店	2台	8:45 ~ 17:00	—	—
三宅島支店	2台	8:45 ~ 17:00	—	—
八丈島支店	3台	8:45 ~ 17:00	9:00 ~ 17:00	9:00 ~ 17:00
式根島出張所	1台	8:45 ~ 17:00	—	—
小笠原支店	2台	8:45 ~ 17:00	9:00 ~ 17:00	—
東京支店	1台	9:00 ~ 17:00	—	—



七島信用組合

<http://www.shichitou.shinkumi.co.jp/>

■表紙写真

- [南島] (小笠原諸島) 南島は「沈水カルスト地形」という石灰岩特有の特殊な地形で「ドリーネ」というくぼ地や「ラピエ」という鋭くとがった岩が見られる父島南西沖の小さな無人島です。なかでも扇池は別世界に迷い込んだような美しさです。ここは多様な植生に加え海鳥やウミガメの産卵地にもなっています。
- [さくゆり] (利島) 利島では、椿だけでなくサクユリも有名です。サクユリとはヤマユリが変種化したもので、ヤマユリより大輪で白い花弁に黄色いストライプと朱の斑点が特徴です。観賞用の球根の販売のほか、球根の澱粉を用いて醸造した焼酎の生産・販売も行われています。
- [裏砂漠] (伊豆大島) 伊豆大島の三原山の東側には日本で唯一砂漠という地名がついている「裏砂漠」があります。ここはその名前の通り、過去何度となく繰り返された噴火で噴出した石で出来た砂漠です。この裏砂漠に立つと、地球とは思えない、どこか違う惑星に降り立ったような錯覚に陥ります。
- [ザトウクジラ] (小笠原諸島) 小笠原諸島では、2~4月はザトウクジラウォッチングのベストシーズンです。夏はアラスカなどの北の海でエサを食べ、冬から春にかけて繁殖のために小笠原近海の暖かい海へはるばるやってきます。船の上からそのダイナミックな姿をみることができます。

収益の状況

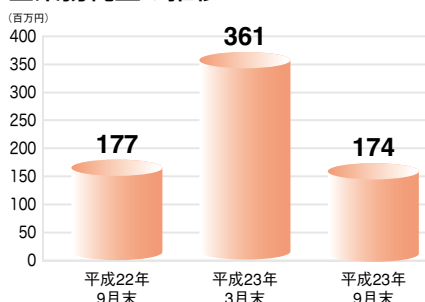
(単位：百万円)

	平成22年 9月末	平成23年 3月末	平成23年 9月末
業務純益	177	361	174
経常利益	132	61	112
当期純利益	73	32	65

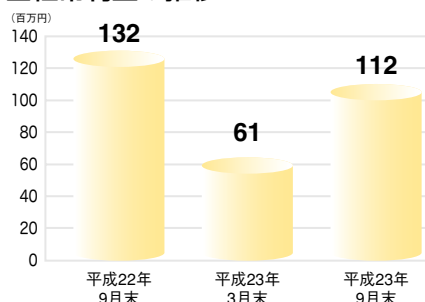
業務純益は預金利回りの低下などがあったものの、貸出金残高の減少に伴う貸出金利息の減少により資金運用収益が大幅に落ち込み、174百万円に留まりました。また経常利益は前期比で20百万円減少の112百万円となりました。

当期純利益においても、経常利益が減少したことで前年同月比7.8百万円減少の65百万円となりました。

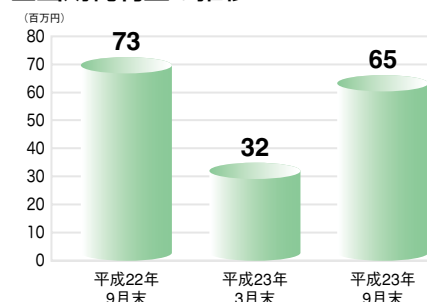
■業務純益の推移



■経常利益の推移



■当期純利益の推移



自己資本比率

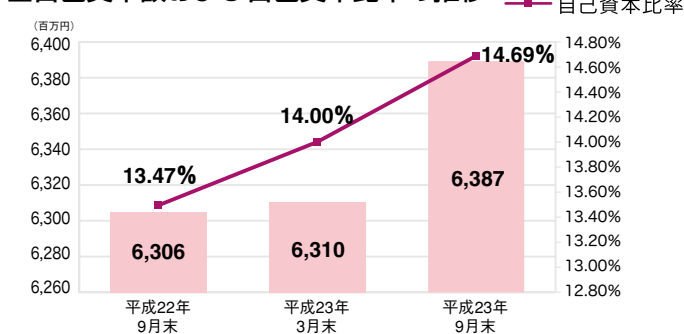
前年同月と比較すると、出資金などの積み増しによる自己資本の増加と、貸出金などリスクを有する資産（リスクアセット）の減少により、自己資本比率は14.69%となりました。

自己資本比率は、金融機関の安全性を表す代表的な指標といわれております。当組合は国内基準である4%を大きく上回っており、引続き経営の健全性・安全性は十分に維持されています。

(単位：百万円、%)

	平成22年 9月末	平成23年 3月末	平成23年 9月末
自己資本額	6,306	6,310	6,387
自己資本比率	13.47%	14.00%	14.69%

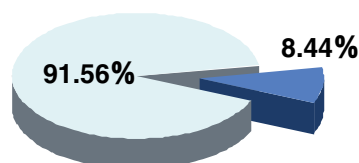
■自己資本額および自己資本比率の推移



※平成21年3月期より、平成20年金融庁告示第79号に基づく特例に従い「その他有価証券の評価差損」を自己資本額から控除していません。

不良債権比率

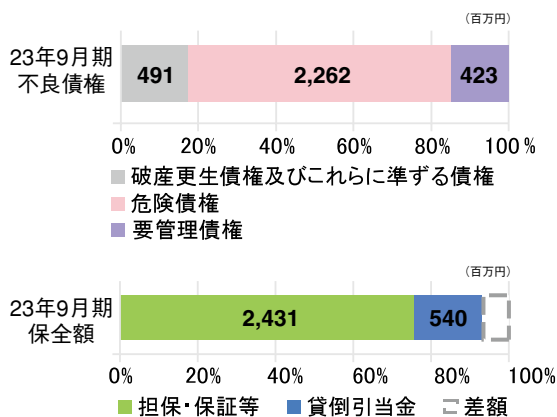
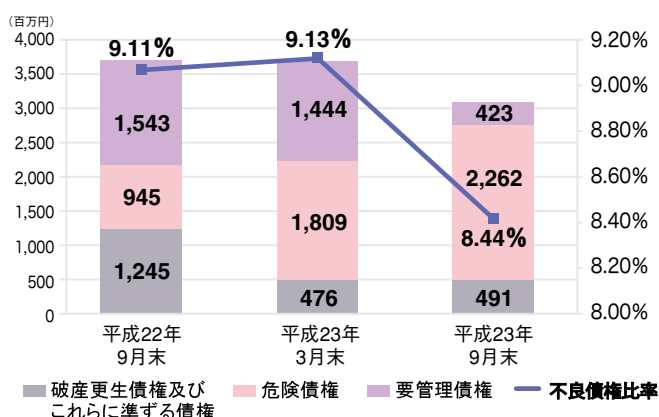
■不良債権と正常債権の構成



■ 正常債権 ■ 不良債権

不良債権の中には、財務内容、取引状況が一段と劣化した先もあるため債権区分に変動がありますが、東京の大口先はじめ回収が進んだことにより、不良債権比率全体としては、23年3月比0.69ポイント改善しております。また、積極融資、積極条件変更対応を進める中で、リスク管理を強化しているため、保全率は93.54%と3月比7.96ポイント充足され、リスクへの備えも進んでおります。

■不良債権額と不良債権比率の推移



■金融再生法に基づく開示債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円、%)

	平成22年 9月期	平成23年 3月期	平成23年 9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,245	476	491
危険債権	945	1,809	2,262
要管理債権	1,543	1,444	423
不良債権計(A)	3,734	3,730	3,177
正常債権	37,261	37,124	34,470
合計(B)	40,995	40,854	37,647
不良債権比率(A÷B)	9.11%	9.13%	8.44%

(注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。

■保全状況

(単位：百万円、%)

	平成22年 9月期	平成23年 3月期	平成23年 9月期
保全額	3,209	3,192	2,972
担保・保証等	2,647	2,701	2,431
貸倒引当金	561	491	540
保全率	85.94%	85.58%	93.54%
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00%	100.00%	100.00%
危険債権	92.41%	94.78%	96.73%
要管理債権	70.62%	69.29%	69.01%

小数点第3位以下は切り捨てて表示しております。

4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
5. 「担保・保証等」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
6. 「貸倒引当金」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

有価証券の時価情報

◎満期保有目的の債券（時価のあるもの）

(単位：百万円)

項目	平成23年9月末			〈参考〉平成23年3月末			
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額	
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	地方債	798	830	32	798	830	32
	社債	759	816	56	759	816	56
	その他	100	100	-	100	100	-
	小計	1,658	1,747	88	1,658	1,747	89
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	地方債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	-	-	-
	その他	700	517	△182	700	483	△216
	小計	700	517	△182	700	483	△216
	合計	2,358	2,265	△93	2,358	2,230	△127

(注) 1. 時価は、当事業年度末における市場価格等に基づいております。 2. 「社債」には、公社公団債、事業債が含まれます。 3. 上記の「その他」は、外国証券です。

◎その他有価証券（時価のあるもの）

(単位：百万円)

項目	平成23年9月末			〈参考〉平成23年3月末			
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額	
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	4	4	-	-	-	
	債券	13,372	13,212	160	6,603	6,513	89
	国債	4,761	4,703	58	2,432	2,406	25
	地方債	2,249	2,202	46	1,016	1,000	15
	社債	6,361	6,305	56	3,154	3,106	48
	その他	10	10	-	10	10	-
	小計	13,388	13,227	160	6,613	6,524	89
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	5	5	-	-	-	
	債券	4,461	4,500	△38	5,322	5,407	△85
	国債	2,465	2,500	△34	3,428	3,504	△76
	地方債	99	99	-	302	302	-
	社債	1,896	1,899	△3	1,591	1,599	△8
	その他	1,105	1,319	△213	1,181	1,426	△245
	小計	5,572	5,825	△252	6,503	6,834	△330
	合計	18,961	19,052	△91	13,117	13,359	△241

(注) 1. 貸借対照表計上額は、当事業年度末における市場価格等に基づいております。 2. 「社債」には、公社公団債、事業債が含まれます。 3. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。